

在校生・卒業生・保護者・教職員

進路通信2017/12 号外

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部

＜特集 大学入試センター試験 特要注意すべき点＞

今回は、約1ヶ月後に控えたセンター試験受験に関する注意事項のうち、特に大切な点を再確認したいと思います。3年生のみならず言うまでもありませんが、1・2年生も活用してもらいたいと思います。意外と平素の行動が肝心な時にできるので、心当たりのある人は要注意です。

今年度も試験会場は北海道教育大学釧路校と釧路公立大の2カ所に分かれます。自分の受験票をよく確認してください。また「問い合わせ大学」も受験生によって異なりますので注意してください。

本番の試験ですから、間違えたくて間違える人はいません。でも、間違えてしまう人がいるというこの現実をどのように受け止めますか。だらしのない人もいるんだな、と他人事のように考えますか。いつもより気が張っているからこそ、逆にうっかりしてしまうことだってあるのです。他人事ではなく自分にも起こりうる「自分事」として捉えられるか、それが勝負を分けるのです。そのような観点で、以下に述べるポイントをしっかり確認してほしいのです。

1 最大のポイント

試験監督の指示をよく聞き、問題冊子の表紙やマークシートに書かれている注意事項をしっかりと読み、指示通り行動することです。

勉強に限らず、「当たり前」のことを「当たり前」にすることは非常に大切な「能力」です。これは、日常の学校生活でこそ、身に付けられますね。これができれば問題ありません。例えば「基礎を付さない理科」においては、選択問題が実施される科目があります。選択問題があるということは、例えば「大問5・6の中から1題選んで解答せよ」と出て、大問5の問題番号が21～24、大問6の問題番号が25～28だったとします。大問6を選んだのに、解答をマークする場所をうっかり、21のところに付けてしまう可能性もあります。すべて注意事項に書かれると思いますので、「注意事項ことき」などと軽く考えていては、思わぬ失敗を招くことになります。

2 理科の基礎科目について

基礎科目（＝「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）は面白い科目で、1時間に2科目解答することが求められます。配点も基本は50点ずつの100点満点です。注意したいのは、次のように、マークシートは2科目とも表面のみに解答欄があるということです。そして、どの2科目を選んだのか、マークしなければなりません。これを忘れると、0点になると、公表しています。

2 理科①

「理科①」は試験時間60分で4科目のうちから2科目を選択し、1枚の解答用紙に解答します。解答用紙には2科目分の解答科目欄がありますので、それぞれの解答科目欄に異なる科目を1科目ずつマークしてください。

(1) 「物理基礎」と「化学基礎」を解答する場合

ア 正しいマーク例

理科① 解答用紙

解答科目欄

物理基礎 ●

化学基礎 ○

生物基礎 ○

地学基礎 ○

又は

解答科目欄

物理基礎 ○

化学基礎 ●

生物基礎 ○

地学基礎 ○

3 基礎を付さない理科について

基礎を付さない理科（「物理」「化学」「生物」「地学」）は、その中から最大2科目まで受験することができます。**第1解答科目に何を据えるか、きちんと考えておいてください。**受験票にある通り受験して下さい。また、選択問題についても、問題冊子の表紙等の注意事項にのっとり、落ち着いて解答してください。

3 理科②

「理科②」の2科目受験者については、試験時間を第1解答科目と第2解答科目に区分し、各60分間で解答します。解答用紙は第1解答科目、第2解答科目それぞれの解答開始前に1枚ずつ配付されますので、異なる2科目をそれぞれ対応する解答用紙の解答科目欄にマークしてください。

(1) 第1解答科目で「物理」、第2解答科目で「地学」を解答する場合

ア 正しいマーク例

理科② (第1解答科目) 解答用紙 - 第1面

1

理科② (第2解答科目) 解答用紙 - 第1面

2

第1解答科目の解答用紙

第1解答科目欄

物 理 ●

化 学 ○

生 物 ○

地 学 ○

第2解答科目の解答用紙

第2解答科目欄

物 理 ○

化 学 ○

生 物 ○

地 学 ●

4 数学について

数学は、数学①と数学②に分かれますが、注意しなければならないポイントがいくつかあります。

①問題の解き間違いに注意

数学①の問題冊子は「数学Ⅰ・数学ⅠA」が一冊になって配布される予定です。「数学ⅠA」を解きたいのに、間違えて「数学Ⅰ」を解く人がいます。そんな間違えるはずはないと、思うでしょうが、2年に1人くらいの割合で実際にいます。「他人事」ではありません。十分気をつけて確認してください。実際、模擬試験で間違えた人もいました。

②マークシートに注意

マークシートにも注意しなければなりません。「解答科目欄」のマークを間違ったり、マークをし忘れた場合、0点になる場合があると公表されています。

5 センター試験にまつわる Q&A

Q 「地理歴史、公民」で2科目受験と登録しましたが、必要がなくなったので当日1科目に減らせますか？

A できません。受験票に記載されている通りに受験して下さい。

1 地理歴史、公民

「地理歴史、公民」の2科目受験者については、試験時間を第1解答科目と第2解答科目に区分し、各60分間で解答します。解答用紙は第1解答科目、第2解答科目それぞれの解答開始前に1枚ずつ配付されますので、異なる2科目をそれぞれ対応する解答用紙の解答科目欄にマークしてください。

(1) 第1解答科目で「日本史B」、第2解答科目で「政治・経済」を解答する場合

ア 正しいマーク例

第1解答科目の解答用紙	第2解答科目の解答用紙
世界史 A ○	世界史 A ○
世界史 B ○	世界史 B ○
日本史 A ○	日本史 A ○
日本史 B ●	日本史 B ○
地理 A ○	地理 A ○
地理 B ○	地理 B ○
現代社会 ○	現代社会 ○
倫理 ○	倫理 ○
政治・経済 ○	政治・経済 ●
倫理、政治・経済 ○	倫理、政治・経済 ○

Q 当日は制服、私服どちらを着ていけばいいのでしょうか？

A どちらでも構いません。ただし、私服を着ていく場合は、英語や漢字、地図等不適切なものが判別し書かれていないか確認してください。不適切なものは受験生に配布された「受験上の注意」の6～7ページに書かれています。

Q 受験票の「数学」の欄に「○」が付いている(受験科目として登録されている)場合、数学①だけ受験して、数学②を受験しないことはできますか？

A できます。受験科目として登録されている場合、「数学①・数学②の両方またはいずれかを受験することができる」と「受験上の注意」の5ページにあります。確認してください。

Q 試験時間中、急に体調が悪くなった？

A 手を高く挙げて、試験監督者の指示を仰ぎます。ただし、リスニングの最中の場合、試験監督者とのやりとりは「筆談」になることもあります。

Q 携帯電話・スマートフォンなどの取り扱い？

A 「受験上の注意」でもしつこいぐらいに述べられている通り、「アラーム設定を解除し、電源を切つて、かばんの中に入れておく」こと。電源を切つていても、服のポケット等に入れていると不正行為になる可能性があります。「ついうっかり」では済まされないことです。湖陵高校のルールと同じですから、平素から気をつけている人は問題ないと思います。

Q 試験当日、不慮の事故等にあつたら？

A 落ち着いて次のように対応して下さい。

- ①「受験票」に書かれている「問い合わせ大学」に連絡して状況を伝えます。
- ②担任の先生に状況を伝えます。

※「追試験」を受けるためには、「医師の診断書」や「事故等の証明書」などを持参して、「追試験の申請」を直接「問い合わせ大学」においてしなければなりません。決められた時間内に申請ができなければ、一切追試験を受験することはできません。

※万が一、受験生本人が「追試験の申請」ができない場合、代理人(保護者等)が行うこととなりますが、その際、代理人が受験番号・受験科目等を知っておく必要があります。事前に受験票のコピーを保護者に預けておくとう安心です。

☆1日目の追試験申請を2日目に行うことなどはできません。

☆追試験は、本試験の1週間後の1月20日(土)・21日(日)に実施されます。追試験は東京での受験(東京藝術大学)になります。「受験上の注意」の14ページで確認してください。

☆追試験は言うまでもなく、安易に利用できるものではありません。利用しなくても済むように体調管理等、最大限注意を払ってください。

受験生に配布された「受験上の注意」には、「〇〇〇には注意しない」、「0点になる場合がある」など、細かく書かれています。自分の受験ですから、自分のために「受験上の注意」を隅々まで丁寧に読み、備えてください。またリスニングについては、「大学入試センター」のホームページ上で操作を確認することができますので利用して下さい。備えあれば憂いなし事前準備は、合計点を1点でも上げるために必要な取り組みです。万全の準備で、最高の結果を生み出して下さい。期待しています。